

サシよし!
ロースよし!
歩留よし!

し ん の す け

真乃介

●血統

美津照重	美津照	美津福
	いつみ	美津福
ひとみ	安福久	安福16509
	さくらこ	勝忠平

【検定成績】

去勢（10頭） 長崎県但馬系歴代1位

BMS.No. 10.0

●生年月日 平成28年1月21日

めす（9頭） 長崎県歴代1位

BMS.No. 10.9



黒原 6136
(83.8)



長崎県肉用牛改良センター

〒859-4824 長崎県平戸市田平町小手田免19
TEL(0950)57-1684 FAX(0950)57-1685
<https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/usi/>



プロフィール

「真乃介」は、全国的に評価が高い家畜改良事業団所有の但馬系種雄牛「美津照重」と、脂肪交雑育種価が高い「ひとみ」との組み合わせで、肉質の更なる向上を目的に造成された但馬系種雄牛です。

現場後代検定では、BMS.No. が去勢で10.0（本県但馬系歴代1位）、雌で10.9（本県歴代1位）と抜群の脂肪交雑を誇り、さらに、ロース芯面積（去勢、雌：72.4、81.4 cm²）および歩留基準値（76.0、77.0）の成績はいずれも、去勢・雌共に本県歴代1位の成績となります。

今後、肉質の改良を目的とした但馬系の種雄牛として、本県肉用牛の改良に大きく貢献することが期待されます。

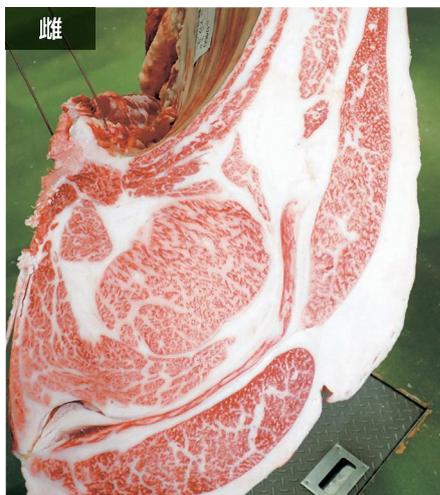
現場後代検定成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪の厚さ (cm)	歩留基準値	脂肪交雑 BMS. No.	4・5等級率 (%)
去勢	10	28.0	492.4	72.4	8.5	2.7	76.0	10.0	100.0
雌	9	28.0	469.3	81.4	8.4	3.1	77.0	10.9	100.0
全体	19	28.0	481.5	76.7	8.5	2.9	76.4	10.4	100.0
県平均	去勢	29.4	513.6	64.4	8.4	2.5	74.7	7.9	89.4
	雌	29.4	451.0	61.5	8.1	3.0	74.4	7.0	80.9

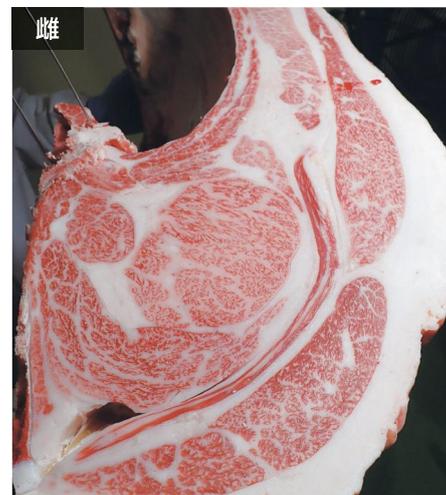
県平均:令和2年次長崎県産産子の肥育成績平均値



母の父/平茂晴 BMS. No. 12
母の祖父/平茂勝 ロース芯 100cm²



母の父/平茂晴 BMS. No. 12
母の祖父/忠富士 ロース芯 84cm²



母の父/金太郎3 BMS. No. 12
母の祖父/安平 ロース芯 82cm²

交配方法

本牛は但馬系の血量が濃い種雄牛ですので、発育と肉質を兼備した素牛を生産するためには、次のような母牛への交配が考えられます。

1. 糸桜系の母牛（例 平茂晴、花勝国、晴太郎等）
2. 気高系の母牛（例 金太郎3、勝乃幸、百合幸等）

遺伝病：すべて正常 (B3, F13, CL16, CHS, MCSU, MSHR, MOD, IARS, FMA, BAS1)